



～児童発達支援～



運動・感覚

運動・動作機能の向上、バランス感覚、力の強弱、距離感などの発達を促します。

体幹トレーニング・バランス遊び・感触遊び等
心の安定につなげていきます。

※体の感覚は、力加減や気持ちやテンションのコントロールに役立ちます。

人間関係・社会性

順番やルール、感情のコントロールなど、社会に適応するために必要な支援をします。感情を伝えたり、ご自身で自分の感情に気づく練習をしていきます。

しっぽとり・だるまさんが転んだ等・クイズ遊び(手を挙げてから発表する)などの集団遊び

健康・生活

健康状態の維持・改善、生活習慣や生活リズムの形成、基本的な生活スキルの獲得の支援方法を考えます。

健康状態の維持

来所時の検温・体重計

生活習慣や生活リズムの形成

手洗い・うがい・歯磨き・排泄

更衣動作

基本的な生活スキル

持ち物管理・ルール・マナー

法人(事業所)理念

自分らしく、
楽しい人生を歩めるように
大きくなるって楽しいなと感じられるように
その気持ちを育みたいと思っています

言語・コミュニケーション

要求、模倣、注目、追視など円滑なコミュニケーションの力を学びます。

言葉だけでなく、ジェスチャーやカードなども活用し、子ども達に合った支援を考えます。

SST・やりとりあそび・ごっこ遊びなど

認知・行動

特性に合わせて、どのような方法や環境設定で学習ができるかななどを模索し支援します。楽しみながら、学べる環境を目指します。

課題プリントでの文字や数字の取り組み
ビジョントレーニング等



～放課後等デイサービス～



健康・生活

成長するにつれ、心や身体に変化が訪れてきます。自分とは何だろう、相手と自分との違い、色んな葛藤や戸惑いも出てくると思います。その中で、自分に自信が持てたり、自分を考える時間を作ったりしながら、自分と向き合う時間を作ります。また、身体の成長に合わせた取り組みもしていきます。

- ・身体を清潔にする
- ・性の違いについて知るなど
(性についての取り組みを考えていきたいと思っています。)

運動・感覚

成長していく中で、感覚が過敏になったり、鈍感になったりすることがあります。健康・生活に通ずることがありますが、揺れ動く気持ちの中で、以前感じなかったことが、急にしんどくなることもあります。思い切り体を動かしたり、色んな感覚に触れたりしながら、気持ちやテンションのコントロールにつなげていきます。

- ・体育館や公園
- ・ドッグセラピー
- ・感触遊び

認知・行動

話を聞く、嫌なことも頑張ってみる等、課題に向かう、学習の姿勢を支援します。「頑張ったよかった」と思えるような関わり方などを工夫します。

また、コミュニケーションのむずかしさから生ずる行動の予防方法も考えます。

さらに、何もない、暇な時間が辛く感じるお子様には待つ時間や余暇の過ごし方を一緒に考えます。

- ・おやつクック・季節の話

法人(事業所)理念

自分らしく、

楽しい人生を歩めるように

大きくなって楽しいなと感じられるように
その気持ちを育みたいと思っています

人間関係・社会性

大人になる過程の中で、いろいろな人との関わりが関係していくと思います。集団遊びでの活動や、友だちとの関わりを通して、ソーシャルスキルを学べるように取り組んでいきます。

挨拶、ルール、マナー、感謝する、謝ること、など社会生活に必要なスキルを学べるように支援します。

- ・輪になって遊ぼう
- ・SSTゲーム
- ・サイコロゲーム

言語・コミュニケーション

気持ちを伝える、聞く、観察する、報告するなど、自分や周りも大切にするコミュニケーションを学びます。ジェスチャーやカードなども使いながら、子ども達に合わせた方法を一緒に考えていきます。

相手に伝える言葉や暴力など、社会的には不適正とされる行動も、子どもにとって何らかの問題に「対処している行動」と捉えることができます。どんな問題に対処しようとしているのかなど、丁寧に観察しつつ、社会的にも適切な行動を考え工夫し、支援します。

小学生～高校生までのお子様が対象です。時間が守れる、集団活動の流れに沿って行動出来るなど自立に向けた取り組みをしています。また、放課後の楽しみを見つけたいなどの居場所としての役割も担っています。5領域に沿った課題設定を行っています。

移行支援

保育園や児童発達支援センターへの平行通園、小学校への就学に向けて、関係機関と連携していきます。地域移行がスムーズにいくように、引継ぎなども丁寧に行います。

家族支援

面談を通して、当初での様子を丁寧にお伝えします。
気になることがあった際には送迎時や、お電話でもお伝えします。
保護者様の気持ちをききながら、お子様も保護者様も前向きになるように、一緒に歩いていくことを大事にしています。

地域支援

顔の見える連携が関係機関で図れるようにします。
関係機関で役割分担をし、きらとまなぶでの役割を明確にして支援します。

営業時間

〇9:30~18:30

送迎有無

〇送迎あり

主な行事

- 〇季節のイベント
- 〇図書館での仕事体験
- 〇ランチ会・お菓子バイキング
- 〇中学生以降の身だしなみ講座
- 〇ダンス・運動教室
- 〇ドックセラピー 等

職員研修

毎週火曜日に研修を開催し、外部から講師を招いたり、外部研修を職員が受けにいきその後伝達研修を行っています。

年間研修スケジュール

4月

〇基礎研修(新人職員のための)

〇身体拘束の研修(虐待防止研修①)

5月

〇福祉サービスについて(放デイの役割など)

〇BCP研修(自然災害・感染症対策について)

6月

〇感染対策について(汚物処理の仕方)

〇ハラスメント防止研修

7月

〇BCP(自然災害)机上訓練

〇意思決定支援研修(外部：虐待防止②)

9月

〇救命救急講習(蘇生方法・エピペンの練習)

〇性についての研修(外部：虐待防止③)

10月

〇虐待防止研修(府主催)

〇BCP(感染症)机上訓練

11月

〇BCP(自然災害)災害ダイヤルの練習

2月~3月

〇ヒヤリハットの共有

〇委員会より来年度の研修決め

★その他

職員が気になった研修を受けた際には、伝達研修などを合間に入れていきます。

 **きらとまなぶ**

 **きらとまなぶ**

らいふ